



国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」第6日は6日、栃木県の真岡市

総合運動公園陸上競技場などで行われ、サッカー少年男子決勝は神奈川が青森に2-1で競り勝ち、5年ぶり8度目の栄冠に輝いた。ラグビー女子7人制は三重に5-26で敗れて準優勝だった。

県勢はこのほか、ライフル射撃成年女子エアライフル立射で一ノ渡桜(アマノ)が準優勝。陸上少年男子B走り幅跳びは淡路亮介(荏田高)が6位に食い込んだ。

### ラグビー

▽女子(7人制)準々決勝  
(清酒開華スタジアムほか)

神奈川 15  
(選抜) 5延5 | 5 | 5  
0長5 | 5 | 5  
10 島根  
(選抜)

▽同準決勝

神奈川 17  
(選抜) 5延0 | 12 | 12  
0長5 | 7 | 7  
12 福岡  
(選抜)

▽同決勝

三重 26  
(選抜) 5 | 21 | 0  
5 | 0 | 5  
5 神奈川  
(選抜)  
(三重は初優勝)



ラグビー女子で準優勝した神奈川セブンズ(県ラグビー協会提供)

### ラグビー女子準優勝

○：ラグビー女子の神奈川は決勝で三重に4トライを許して準優勝。それでも過去最高の成績に、選手兼

監督の新原(横浜TKM)は「負けてしまったが、全員で強いプレッシャーを与えていい試合ができた」と手応えを口にした。

チームは、横浜市戸塚区を拠点とする横浜TKMと、昨秋の全国U18女子セブンズ大会で県勢初の高校日本一に輝いた関東学院六浦高の有力選手で編成した。新原は「この好成績を自信にそれぞれの大会で成長につなげたい」と誓った。

(佐野市)